

JINZAI
人財を育てる仕組みづくり

いつも
ありがとう
ございます！



リーダーシップ 便り

リーダーシップ専門情報誌

有限会社ジンザイ

福岡市博多区博多駅東1-10-35
七福ビル2F 〒812-0013

Tel. 092-482-0328

Fax. 092-482-0329

E-mail: info@jinzai-system.com

URL <http://www.jinzai-system.com>

23

真のリーダーシップが発揮できる人財育成

【信頼力】を高める具体的行動 4-「誠実さ」 注)「信頼力」…信頼され得る能力(造語)

人としてもリーダーとしても他人から信頼されるための絶対条件は、「誠実さ」であり、「正直」であること、だとわたしは考えています。

「誠実さ」とは、「自分の良心に忠実なさま」または、『私利私欲をまじえず、まごころをもって人や物事に対するさま』です。「誠」という漢字も「実」という漢字も、「真心やうそ偽りのない心、真実」といった意味があるそうです。

また、「正直」とは、「心が素直で清らかなこと。正しくて、うそや偽りのないこと」です。

したがって、誠実さとは、「正直」であることとほぼ同様の意味である、と解釈しています。

あなたも部下から信頼される真のリーダーとなるには、同様に、誠実、且つ正直であることが必要です。自分の利益のために部下を利用したり、公私にわたりうそをついたりだましたりするようでは、誰からも信用・信頼されません。

「誠実」と「不誠実」の具体的行動例

誠実さは生まれながらに備わっている「資質」である、と言う方もいます。しかし、別な考えもあり、成長する過程で後天的努力によって身につけることもできるそうです。

また、幼少の頃には誠実であっても、その後、社会に出てから昇進したり成功を収めたりする中で段々と傲慢になるなど、その人を取り巻く環境によって変化をして不誠実になる場合もあるようです。

だから、「誠実さ」はすべて資質だ、と断言してしまえば信頼力は決して高まらず、真のリーダーにもなれません。だから、リーダーは、「誠実さ」を身につけるために、うそ偽りのない態度・行動をとるよう心がけていただきたい、と思います。

わたしの考える「誠実さ」のある具体的な行動とは、次のようなものです。

まず、「正直者である、ウソをつかない」

2番目は、「陰口を言わない」

3番目は、「裏表のない態度・行動ができる」

4番目は、「相手との約束や時間・期限はかならず守る」

5番目は、「いつも人間として正しい判断、善悪の判断ができる」

その他、誠実さとは少し意味が異なりますが、言行一致、一貫性、謙虚さ、公平さなども信頼力を高めるための重要な行動の一つです。

一方、「不誠実」な行動は「誠実」の反対です。

「ずるがしこい」、「裏表がある」、「うそつき」、「ひとをだます」、「約束を守らない」、「善悪の判断を間違えている、正しくできない」、「えこひいきする」などです。



誠実さは、信頼力の必要十分条件であるため、後天的努力によって誠実さ、正直さ、真摯さは身につくものです。上記のような具体的行動をとり続けていきましょう！
(裏面へつづく)

【人間力】を高めるための社員教育事例

「信頼力」の高いリーダーを育成するためには、「人間力」を高めることが大切です。

特にリーダーは、自分のためではなく、世のため、人のために尽くせる人間になることが重要です。また、一見ビジネスとは無縁に見える教養の重要性に、一部のグローバル企業は気づき始めています。中小企業も急務です。

【事例Ⅰ】(株)アイジーコンサルティング

2012年、経済産業省から打ち出された施策として「おもてなし経営企業選」。2014年度に選出された企業の中に、浜松市の住宅メンテナンス会社「アイジーコンサルティング」があります。これは、従業員の働く環境をきちんと整えているか、地域社会の人々と人的な交流も含めた結びつきがあるか、それらが結果として顧客満足につながっているかという観点で、国が優れた事業者を選び出し、取組みやそれを支える仕組み等を事業の参考にしてもらおうとするものです。日本経営品質賞に似ています。

同社の《人間力を高める社員教育(例)》

1. 講演会

外部から特別講師を招き、人間学や経営について等の講演会を開催。講演会には社員はもちろん、協力業者様も参加する。社員総会や講演会では、アイジーコンサルティング全社員で価値観の共有を図り、人間力を高める努力を行っている。

《講師例》①元ザ・リッツカールトン日本支社長 高野登氏 ②社会教育家 田中真澄先生他

2. 月刊誌「致知」勉強会

人間学を学ぶために月刊誌「致知」を全社員が購読し、人間力向上に努めている。また、「致知」に書かれている内容をもとに勉強会を行い、互いに感想・価値観の共有を図っている。

【事例Ⅱ】リベラルアーツ(教養)研修

中国の古典や西洋の哲学・思想、世界の歴史に古今東西の文学など、幅広い教養や人間性を身に付けるのを狙った「リベラルアーツ研修」を取り入れる企業が目立つようになってきました。受講対象も経営を担うリーダーはもちろん、若手・中堅層にまで広がっています。

事例：【東芝】

「相手の立場を理解し、多様な価値観を認める豊かな教養がビジネスの基本」であり、「人間力」がグローバルリーダーの重要な条件と考え、2008年度より、「グローバル人財の育成」に本格的に取り組むために、『リベラルアーツの(教養)教育』のプログラム体系を整備した。これは、東芝社員すべてに繰り返し実施される教育です。入社20年目で、夏目漱石やプラトンなど、文学や思想からリーダーとしての素養を磨く。その他、三井物産なども2013年度より、歴史や宗教を題材にした研修を導入している。

しかし、ただ知識を詰め込むのではなく、自分が考えていることを発言できることが重要なため、自己学習やグループワークの時間を確保する必要があります。人間力を高めるための工夫が必要です。



当社主催の研修、セミナー・勉強会

少人数制【管理職養成研修】実践編Ⅱ

～「名ばかり管理職ではなく、真のリーダーへ！」

テーマ：人財を育てるための「部下指導・育成」

【日時】 2014年 7月12日(土) 10時00分～17時00分

【会場】 弊社事務所

[福岡市博多区博多駅東1丁目10-35 七福ビル2F]

【対象者】 中小企業管理職・後継者 10名

【内容】 (1)人財を育てるための「部下指導・育成」
(2)効果的なほめ方・叱り方 *グループワーク、実習あり

【参加費】 21,000円(税込)

*複数名参加の場合、2名様から「10%割引」

【申込方法】 お電話頂くか、メールにてお申し込み下さい。
詳細はホームページをご覧ください。 **ジンザイ** で **検索**



プロフィール

片島 尚幸 [かたしま なおゆき]

出身：広島県尾道市(因島)

最終学歴：立命館大学産業社会学部卒

■関与先、資格

福岡大学非常勤講師、(社)日本能率協会講師、中小企業総合事業団中小企業ベンチャー総合支援センター九州 アドバイザー、北九州中小企業支援センター専門家、日本経営品質セルフアセッサー、TA交流分析士1級

■異業種交流会主催(幹事役含む)

[人財開発研究会、元気会、光ケンジの会、広島県人会福岡、OEC会、]

★セミナー・勉強会・その他詳しくは
下記電話またはメールにてお問い合わせください。

有限会社ジンザイ Tel.092-482-0328

✉ info@jinzai-system.com